

請願文書表			
受理年月日	平成24年9月3日	請願者	大津市朝日が丘1-11-3 ふるさとをアメリカ軍につかわせない滋賀県連絡会 代表委員 杉原 秀典
受 理 番 号	請願第3号		
請 願 件 名	陸上自衛隊饗庭野演習場における日米合同演習の中止を求める請願		
請 願 要 旨 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>7月23日に陸上自衛隊幕僚監部広報部は、10月下旬から11月上旬に滋賀県陸上自衛隊饗庭野演習場において、米陸軍第25師団第1-14歩兵大隊（在ハワイ）と陸上自衛隊第33普通科連隊（三重県津市久居駐屯地）が参加する日米合同演習（共同訓練）を実施すると発表しました。</p> <p>来演する米陸軍第25師団第1-14歩兵大隊は、ベトナム戦争やイラク戦争等に出動した「歴戦の師団」と称される侵略部隊の一つです。</p> <p>前回11回目の2011年2~3月の合同演習では、市街地戦闘訓練などを行い、参加した米海兵隊の作戦指揮官は「アフガンに行くいい練習」などと話しており、「日米軍事一体化」のもとで、これまで以上に、自衛隊の海外派兵のための訓練になることが危惧されます。</p> <p>1986年以来、過去11回の饗庭野演習場での合同演習では、沖縄・米海兵隊が参加した7回の合同演習のうち、少なくとも3回はヘリコプターを使った訓練を行っており、2003年には危険性が指摘されていた米海兵隊の輸送ヘリコプターCH53も訓練に使用しています。</p> <p>このことからも、墜落事故が続発している米海兵隊の輸送機・MV22オスプレイが今後の日米合同演習に使用されるかどうかについて、防衛省報道室は「それは米軍が決めることで、オスプレイを使うとも使わないとも言えない」と滋賀での演習に使用することを否定していないことは重大です。</p> <p>過去11回の合同演習では、都度県民に不安と危険をもたらしてきており、県民の生命、財産、権利、生活に関わる問題として、饗庭野演習場での「合同演習の常態化」は絶対に許すことができません。</p> <p>以上のことから、政府、防衛省、自衛隊に対し、今回の日米合同演習の中止を強く要請します。</p>		
紹介議員	川崎益弘		